

2022年度決算公告

東京都新宿区西新宿1-26-1
 Mysurance株式会社
 代表取締役 桐山 正弘

2022年度（2023年3月31日現在）貸借対照表

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|---------|-----------|-------------|-------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 現金及び預貯金 | 839,491 | 保険契約準備金 | 124,087 |
| 預貯金 | 839,491 | 支払備金 | 34,122 |
| 代理店貸 | 36,269 | 責任準備金 | 89,965 |
| 共同保険貸 | 84 | 代理店借 | 9,304 |
| 再保険貸 | 11,734 | 共同保険借 | 241 |
| 未収保険料 | 16,321 | 再保険借 | 12,023 |
| その他資産 | 168,325 | その他負債 | 44,633 |
| 預託金 | 4,888 | 未払法人税等 | 2,830 |
| 前払費用 | 38,969 | 未払金 | 41,548 |
| 未収入金 | 124,467 | その他の負債 | 254 |
| 繰延税金資産 | 168,237 | 負債の部 合計 | 190,290 |
| 供託金 | 18,000 | (純資産の部) | |
| | | 資本金 | 2,075,000 |
| | | 資本剰余金 | 2,075,000 |
| | | 資本準備金 | 2,075,000 |
| | | 利益剰余金 | △ 3,081,826 |
| | | その他利益剰余金 | △ 3,081,826 |
| | | 繰越利益剰余金 | △ 3,081,826 |
| | | 株主資本合計 | 1,068,173 |
| | | 純資産の部 合計 | 1,068,173 |
| 資産の部合計 | 1,258,464 | 負債及び純資産の部合計 | 1,258,464 |

(注)

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

なお、損害調査費、営業費及び一般管理費等の費用は税込方式によっております。

また、資産に係る控除対象外消費税等はその他資産中の前払費用に計上し、5年間で均等償却しております。

(2) 責任準備金の積立方法

責任準備金は、保険業法施行規則第211条の46の規定に基づき算出した金額を計上しております。

2. 重要な会計上の見積りに関する注記

(1) 繰延税金資産の計上

①当事業年度の財務諸表に計上した金額

繰延税金資産 168,237千円

②その他の情報

後記「7. 税効果会計に関する注記(2) グループ通算制度の適用に関する事項」に記載のとおり、減価償却超過額の影響等による繰延税金資産を計上しております。繰延税金資産の金額は、スケジューリング可能な将来減算一時差異の金額に法定実効税率を乗じて算出しております。当該見積りは将来の不確実な経済状況及び会社の経営状況の影響を受け、実際に生じた時期及び金額が見積りと異なった場合、翌事業年度の計算書類において認識する金額に重要な影響を与える可能性があります。また、税制改正により実効税率が変更された場合に、翌事業年度の計算書類において認識する金額に重要な影響を与える可能性があります。

3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

関係会社に対する金銭債権 129,448千円

関係会社に対する金銭債務 6,003千円

4. 支払備金の内訳

支払備金（出再支払備金控除前） 38,797千円

同上に係る出再支払備金 4,675千円

差引 34,122千円

5. 責任準備金の内訳

普通責任準備金（出再責任準備金控除前） 69,113千円

同上に係る出再責任準備金 5,050千円

差引（イ） 64,063千円

その他責任準備金（ロ） 25,902千円

計（イ+ロ） 89,965千円

6. 金融商品に関する事項

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金に限定し、借入による資金調達は予定しておりません。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2023年3月31日時点における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりであります。

(単位：千円)

| | 貸借対照表 計上額 | 時価 | 差額 |
|------------|----------------|----------------|----------|
| 現金及び預貯金 | 839,491 | 839,491 | - |
| 未収入金 | 124,467 | 124,467 | - |
| 資産計 | 963,958 | 963,958 | - |
| 未払金 | 41,548 | 41,548 | - |
| 負債計 | 41,548 | 41,548 | - |

(注) 金融商品の時価の算定方法

資産

○現金及び預貯金

時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

○未収入金

1年以内の短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

負債

○未払金

1年以内の短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

7. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

| | |
|-----------------------|--------------------|
| 税務上の繰越欠損金 | 490,721千円 |
| 減価償却超過額 | 162,173千円 |
| 支払備金 | 6,410千円 |
| 責任準備金 | 7,183千円 |
| その他 | 8,332千円 |
| 繰延税金資産 小計 | 674,821千円 |
| 税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額 | △ 490,721千円 |
| 将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額 | △ 15,862千円 |
| 評価性引当額 小計 | △ 506,584千円 |
| 繰延税金資産 合計 | 168,237千円 |

(2) グループ通算制度の適用に関する事項

①グループ通算制度の適用

当社は、当事業年度からグループ通算制度を適用しております。

②連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い

当社は、当事業年度より連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税および地方法人税ならびに税効果会計の会計処理および開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。）に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

8. 1株当たりの純資産額

257,391円27銭

9. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

2022年度

〔 2022年4月1日から
2023年3月31日まで 〕

損益計算書

(単位：千円)

| 科目 | 金額 |
|----------------|-----------|
| 経常収益 | 715,810 |
| 保険料等収入 | 709,752 |
| 保険料 | 675,144 |
| 再保険収入 | 34,607 |
| 回収再保険金 | 16,620 |
| 再保険手数料 | 17,856 |
| 再保険返戻金 | 129 |
| その他経常収益 | 6,057 |
| 経常費用 | 1,147,351 |
| 保険金等支払金 | 313,874 |
| 保険金等 | 257,081 |
| 解約返戻金等 | 26,057 |
| その他返戻金 | 316 |
| 再保険料 | 30,418 |
| 責任準備金等繰入額 | 71,007 |
| 支払備金繰入額 | 10,395 |
| 責任準備金繰入額 | 60,612 |
| 事業費 | 759,514 |
| 営業費及び一般管理費 | 756,131 |
| 税金 | 3,383 |
| その他経常費用 | 2,954 |
| 経常利益（又は経常損失） | △ 431,541 |
| 税引前当期純利益 | △ 431,541 |
| 法人税及び住民税 | △ 120,623 |
| 法人税等調整額 | 13,616 |
| 法人税等合計 | △ 107,007 |
| 当期純利益（又は当期純損失） | △ 324,533 |

(注)

1. 収益及び費用に関する内訳

(1) 正味収入保険料

| | |
|--------------------------|-----------|
| 保険料、再保険返戻金及びその他再保険収入の合計額 | 675,274千円 |
| 再保険料及び解約返戻金等の合計額 | 56,793千円 |
| 差引 | 618,481千円 |

(2) 正味支払保険金

| | |
|--------|-----------|
| 保険金等 | 257,081千円 |
| 回収再保険金 | 16,620千円 |
| 差引 | 240,460千円 |

(3) 支払備金繰入額

| | |
|--------------------|----------|
| 支払備金繰入額（出再支払備金控除前） | 15,070千円 |
| 同上に係る出再支払備金繰入額 | 4,675千円 |
| 差引 | 10,395千円 |

(4) 責任準備金繰入額

| | |
|------------------------|----------|
| 普通責任準備金繰入額（出再責任準備金控除前） | 47,095千円 |
| 同上に係る出再責任準備金繰入額 | 5,050千円 |
| 差引（イ） | 42,045千円 |
| その他責任準備金繰入額（ロ） | 18,566千円 |
| 計（イ+ロ） | 60,612千円 |

2. 関係会社との取引高

| | |
|-----------------|-----------|
| 関係会社との取引による収益総額 | 127,131千円 |
| 関係会社との取引による費用総額 | 166,498千円 |

3. 関連当事者との取引に関する事項

(1) 親会社及び法人主要株主等

| 種類 | 会社等の名称 | 議決権等の所有 (被所有) 割合 | 関連当事者との 関係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目/期末残高 (千円) |
|-----|----------------------|------------------------------------|---------------|------------------------------|--------------|-----------------|
| 親会社 | 損害保険ジャパン (株) | (被所有) 直接 100.00% 間接 0.00% | 代理店 | 代理店手数料収入(注1) | 2,655 | - |
| 親会社 | SOMPOホール ディングス(株) | (被所有) 直接 0.00% 間接 100.00% | 通算子会社 | グループ通算制 度に伴う受取予 定額(注2) | 124,475 | 未収入金/124,475 |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1. 代理店手数料率は、業務内容等を勘案して交渉の上で決定しております。

2. 受取予定額については、法人税法に規定する通算税効果額に基づいて決定しております。

4. 1株当たりの当期純損失

78,200円92銭

5. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。